

# 宇久高等学校英語科 Can-doリスト

## 【宇久地区小中高連携教育 英語科の目標】

		「伝え合う力」の育成		
時期/評価材料	外国語表現の能力		外国語理解の能力	
	話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーキングテスト (インタビュー・スピーチ・プレゼンテーション)</li> <li>ディスカッション・ディベート</li> <li>活動の観察</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライティングテスト (エッセイライティング・トピックライティング)</li> <li>ワークシート/ノート</li> <li>定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスニングテスト</li> <li>定期考査</li> <li>活動の観察</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音読テスト</li> <li>暗唱テスト</li> <li>定期考査</li> </ul>
コース	学習到達目標			
文Ⅱ   理Ⅰ文ⅡⅠ				
1年前期	身近な事柄(好きな食べ物、行きたい国等)を30秒間で30語程度以上の即興の英語で積極的に話すことができる。	中学で学習した基本英文を正しく書く(日本語を英語にする)ことができる。	授業や研修で先生の指示を理解することができる。(例:Answer the question on page 27./Give some examples of...)	基礎的な日常語を含む自分と関係のあるあるいは自分が関心のある分野に関する短い簡単なメッセージや文章を理解することができる。
	身近な事柄(好きな食べ物、行きたい国等)に関する英語を聞いて、積極的に質問することができる。	身近な事柄(好きな食べ物、行きたい国等)を180秒間で30語程度以上の即興の英語で積極的に書くことができる。	興味・関心のある話題に関する話を理解することができる。(趣味に関すること、好きな音楽やスポーツのことなど)	よく知っているトピックについての事実を伝える典型的な文章を理解することができる。(短い試合結果報告、短い雑誌記事、スターとのインタビューなど)
1年後期	日常的な場面を描いた写真や絵を見て、その内容を中学校の既習事項(現在進行形など)を用いて10秒以内に短文で英語で説明できる。	ある事柄について賛成反対の意見を15分以内で60語程度の英語で書くことができる。	日常の個人的ニーズ(買い物、外食、医者に行くなど)に関する簡単な語句、質問や情報を聞いて、理解することができる。	簡単な言葉で書かれた文章なら、よく知っているトピックを扱った日常的な事柄についての短い物語を理解することができる。
	身近な事柄(好きな食べ物、行きたい国等)を60秒間で60語程度以上の即興の英語で相手に伝えるように説明できる。	内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら、事実と意見を区別して書くことができる。	簡単なアナウンスを聞いて、理解することができる。(集合場所、乗り物の出発や到着時刻など)	簡単なチラシ(商品の値段・セール情報など)や公共の施設などにあるお知らせ(会場使用上の注意など)を理解することができる。
2年前期	日常的な場面を描いた写真や絵を見て、複数の文(5文程度)で、即興で状況を英文で説明できる。	論点や根拠などを明確にしながら、説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝えるように書くことができる。	自分が関心がある分野(趣味、社会生活、休日、音楽、テレビ、映画、旅行など)に関してよく使われる語句を聞いて、理解することができる。	単語集の3000語程度、ウクタン(ビジョンクエストの暗唱例文を元に作成)を200文程度の単語を読んで理解することができる。
2年後期	社会的な事柄(文化・科学など)を20秒間で10語程度以上の即興の英語で相手に伝わりやすく説明できる。	単語集の2000語程度、ウクタン(ビジョンクエストの暗唱例文を元に作成)を200文程度書くことができる。	日常生活の身近な話題に関する対話を聞いて、理解することができる。(セールの情報、地域のイベントなど)	簡単な説明文(外国の生活や文化を紹介する教材など)や簡単に描かれた図や表(いろいろな調査の結果のグラフなど)から、必要な情報を得ることができる。
3年前期	日常的な場面を描いた写真や絵を見て、20秒以内に表現(時制・接続詞)を工夫しながら即興で状況を英文で説明できる。	主題を決め、構成を考えながら様々な種類の文章を15分以内で60語程度で書くことができる。	公共の場でのアナウンスを聞いて、重要なポイントを理解することができる。(人の呼び出しなどの館内放送、イベントでの注意事項など)	1つの段落において、主題文と支持文の区別をすることができ、簡単な内容であれば、まとまった量の英文(講義や研修での課題図書や資料など)の要点を理解することができる。
3年後期	社会的な事項(文化・科学など)を論理的にて30秒間で20語程度以上の即興の英語で相手に伝わりやすく説明できる。	ある事柄(早期英語教育等)について賛成・反対の意見を15分以内に70～100語程度の英語で書くことができる。	社会的な事項(文化・化学など)の様々なトピックを扱う内容を英語で聞いて大まかに理解することができる。	構成がはっきりとした物語の筋を理解することができ、最も重要なエピソードや出来事は何か、それらに関して重要な事は何かを認識することができる。
3年前期	映像資料を使いながら、よく知っている話題に関するプレゼンテーションができる。	単語集の4000語程度、ウクタン(ビジョンクエストの暗唱例文を元に作成)を400文程度の単語を書くことができる。	簡単な内容のまとまった量の英文を聞いて、要点を理解することができる。(講義や研修での課題図書や資料など)	単語集の4500語程度、ウクタン(ビジョンクエストの暗唱例文を元に作成)を600文程度の単語を読んで理解することができる。
	日常的な場面を描いた絵(写真、4コママンガ等)を見て、その内容を英語で論理的に説明できる。	図表との関連を考えながら、論理的に書き、書いた内容を読み返して推敲することができる。	構成がはっきりとした物語を聞いて、物語の筋を理解することができ、最も重要なエピソードや出来事は何か、それらに関して重要な事は何かを認識することができる。	構成がはっきりとした物語や現代の文学作品の筋を理解することができる。
	社会的な事柄(インターネットの問題等)を120秒間で60語程度以上の即興の英語で説明できる。	ある事柄(タイムマシンがあるとしたらどのように使うか等)についての説明文を15分以内に70～100語程度の英語で書くことができる。	英語による5分程度の講義を聞いて、内容を正確に理解し、与えられた質問に答えることができる。	実用的な文章や一般向けに書かれた説明的な文章を理解することができる。(料理のレシピ、ガーデニング、科学など)
3年後期	評論等の説明文を読んで、自分の意見を1分程度で筋道を立てて述べるができる。	ある事柄(環境問題対策等)について、5つ程度のパラグラフからなる300語程度以上のエッセイを書くことができる。	英語による5～10分程度の講義を聞いて、内容を正確に理解し、与えられた質問に答えることができる。	日本語の脚注や説明がついた英字新聞で、興味・関心のある話題に関する記事を理解することができる。(週刊ST/Asahi WEEKLYなど)
【数値目標】				
①授業における教員の英語使用の割合(90%)				
②授業において生徒による言語活動が占める時間の割合(70%)				